

A futuristic cityscape at night, featuring a large bridge with illuminated cables and a flying car with blue lights. The sky is dark blue with stars, and the city lights are reflected in the water below.

IMAGINE MORE

株式会社デジタルガレージ

個人投資家様向け説明会

2015.6.20

 *Digital Garage*

目次

会社概要	03
ミッション&ビジネスモデル	09
ビジネスハイライト	14
中期経営計画「Lean Global」の総括	22
株主還元について	29
参考資料	31

会社概要



株式会社デジタルガレージ

- **設立:** 1995年8月17日
- **所在地:** 東京都渋谷区恵比寿南3-5-7 デジタルゲートビル
- **資本金:** 7,418 百万円 (2014年12月末現在)
- **連結子会社数:** 18社 (2014年12月末現在)
- **連結従業員数:** 491名 (2014年12月末現在)
- **連結売上高:** 33,751百万円 (2014年6月期 通期)
- **連結総資産:** 89,856百万円 (2014年12月末現在)
- **連結純資産:** 41,782百万円 (2014年12月末現在)
- **上場市場:** 東証  (4819) ※2000年12月14日上場
 採用銘柄

事業領域	主な連結子会社	ハイライト
<p>IT Incubation</p>	<ul style="list-style-type: none">  DG INCUBATION  Open Network Lab  	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去5年間で7社（海外3社、国内4社）のIPO実績 ● 投資残高が100億に拡大
<p>MT Marketing</p>	<ul style="list-style-type: none">  DG&lbex  BI.GARAGE  NaviPlus 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電通との協業によるパフォーマンスアドが好調 ● ビッグデータビジネスへ展開中
<p>FT Payment</p>	<ul style="list-style-type: none">  econtext ASIA  econtext  veritrans 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間取扱高が1兆円規模に拡大 ● 日本最大規模のイーコマース・プラットフォーム



株式会社デジタルガレージ



社内カンパニー

ディージー・アンド・
アイベックスカンパニー



持分法関連会社

株式会社カカコム



econtext ASIA Limited



株式会社BI.Garage



株式会社DG
インキュベーション



Digital Garage US, Inc.



株式会社イーコンテクト



ベリトランス株式会社



Neo Innovation, Inc.



New Context
Services, Inc.



ペイメント
セグメント

ナビプラス株式会社



マーケティング
セグメント

インキュベーション
セグメント



Context Company

コミュニケーションをとる二者の間でその関係性や、背景、文化、思想等のベースとなる認識（共有情報）を「コンテキスト」と呼んでいます。

デジタルガレージは、インターネット時代の「context」を創っていくことを理念としています。

1st. Penguin Spirit

デジタルガレージは、失敗を恐れることなく、挑戦者として新しい物事に果敢に取り組む姿勢「ファーストペンギン・スピリット」を創業以来の社是としています。



- TENACITY 強い意志を持って
- OPENNESS 常識を疑え
- INTEGRITY 真っ直ぐであれ
- AGILITY 機敏であれ
- COURAGE 勇敢であれ

CREDO

デジタルガレージでは全社員が共有する行動指針として、クレドを掲げています。

デジタルガレージの歴史は日本のインターネットの歴史です。

1995-2000
Portal / Search

2000-
e-commerce
Destination Site

2008-
Social Media

NEXT...

Japan's first personal HP
「富ヶ谷」
日本で最初の
個人ホームページを
開設

kakaku.com
カカクコムを連結
子会社にし、2005年
東証一部上場

twitter
twitter社と業務
提携をし日本でのロー
カライズを支援

DG 717
シリコンバレーと
各国ITの架け橋となる
インキュベーションセン
ターをサンフランシスコ
に開設

econtext
コンビニ初の
決済・物流のプラッ
フォームビジネスを
開始

DG&Ibex
マーケティング部門
となるDG&Ibexを連結
子会社とし、現在は
売上高150億を超える
部門へ成長

Open Network Lab
次世代の
スタートアップを
支援するためのラボを
開設

多くのトラフィックが集まるポータルサイトやロボット型検索エンジンを中心に据えて、インターネット広告事業を立ち上げました。

eコマースサイトを対象とした決済サービスの展開や価格比較サイトを手がけるカカクコムへの出資を通じて、事業の基盤を築きました。

ブログやTwitterなどのソーシャルメディアを活用した新たな時代の広告マーケティング事業を拡大しています。

次世代テクノロジーの投資育成やグローバルインキュベーションを加速しています。



ミッション & ビジネスモデル





**Real & Cyber
Local & International
Marketing & Technology
Present & Future**

を結ぶ

Context Company

として

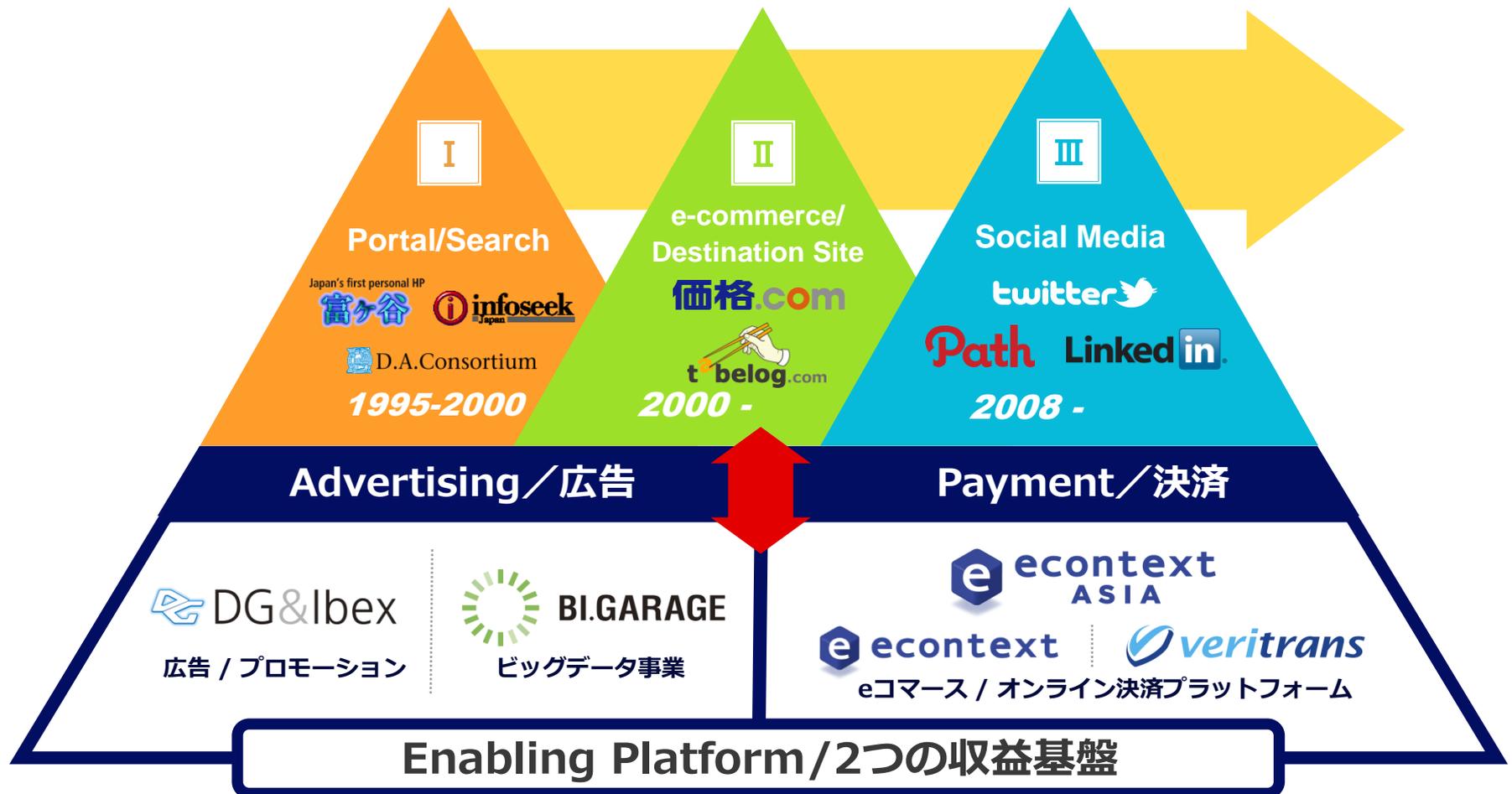
**インターネット時代における
新しい生活・社会・産業への
ビジネスソリューション提供**

インターネットビジネスを **IT/MT/FT** の
3つのコア機能を駆使し、プロデュース/インキュベート



-  **Information Technology**
インフォメーションテクノロジー
-  **Marketing Technology**
マーケティングテクノロジー
-  **Financial Technology**
ファイナンシャルテクノロジー

独自のEnabling Platformを活用し、DGはインキュベーターとしてインターネット黎明期より日本で独創的なインターネットサービスを創造



ビジネスハイライト



売上高年平均成長率38%、経常利益同62%で成長
～ 経常利益は、4期連続で過去最高益を更新予想 ～

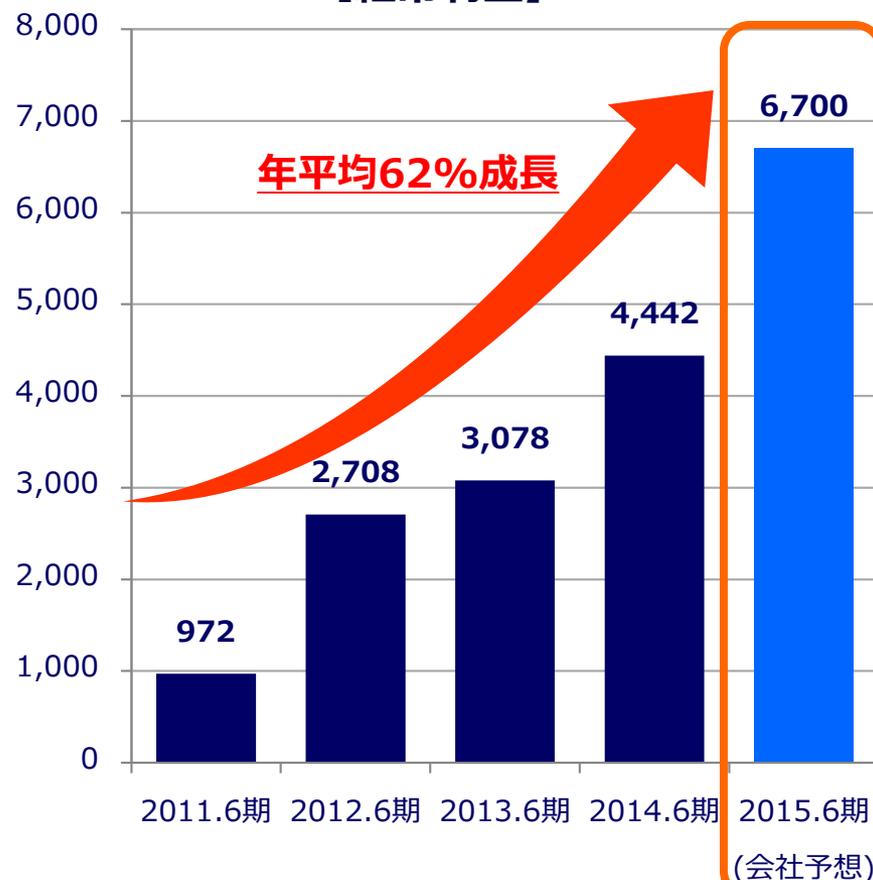
(単位：百万円)

【売上高】



(単位：百万円)

【経常利益】



I インキュベーションセグメント

		売上高	営業利益
2014年6月期	3Q(7-3月)累計実績	3,149 百万円	423 百万円
2015年6月期	3Q(7-3月)累計実績	3,720 百万円	1,130 百万円
2015年6月期	通期計画	7,500 百万円	3,600 百万円

▶ **株式会社DGインキュベーション**
ベンチャー企業等への投資およびインキュベーション事業



▶ **株式会社 Open Network Lab**
シードアクセラレータープログラムの第8期を実施中



▶ **Digital Garage US, Inc.**
米国を拠点としたグローバル戦略のヘッドクォーター



▶ **Neo Innovation, Inc.**
アジャイル開発を核としたソフトウェア開発支援



DG717の開設に合わせて、積極的な海外投資を推進

継続的な投資と時価評価により投資残高は100億円超へ、投資先IPOによりEXITも好調

13.6期 14.6期 15.6期3Q(累計)

投資
残高

年平均約20億円の投資でポートフォリオが拡充

29 ⇨ 86 ⇨ 100
(億円)

DGI
売上

投資先IPOにより売却が好調、安定的に売上を計上

17 ⇨ 39 ⇨ 23
(億円)

IPO
件数

国内外において、每期投資先がIPOを実施

1 ⇨ 2 ⇨ 2
(件)

IPO
企業
一覧

 aucfan

 twitter

 弁護士ドットコム

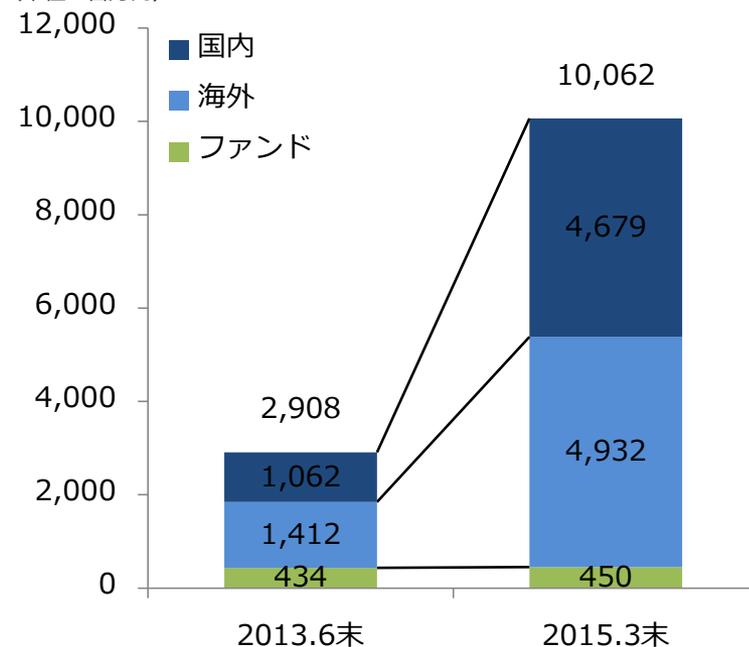
 Media Do

 Crowd Works

投資残高の推移

■ 投資残高の推移

(単位：百万円)



■ 今後のIPO予定

 Ridge

2015年7月16日
東証マザーズに新規上場予定

II マーケティングセグメント

		売上高	営業利益
2014年6月期	3Q(7-3月)累計実績	10,637 百万円	644 百万円
2015年6月期	3Q(7-3月)累計実績	11,784 百万円	843 百万円
2015年6月期	通期計画	17,000 百万円	1,100 百万円

- ▶ **DG&Ibexカンパニー**
デジタルガレージ社内カンパニー



- ▶ **株式会社 BI.Garage**
データサイエンス事業、ソーシャルマーケティング、最先端アドテクを提供



- ▶ **ナビプラス株式会社**
ベリトランス子会社、ECサイト内レコメンドエンジンを提供



電通との提携が奏功し、インターネット広告が業界成長率を上回る伸び

13.6期 14.6期 15.6期（3Q累計）

運用型広告が牽引し、150億円を超える見通し

セグメント
売上

110 ⇒ 148 ⇒ 117
(億円)

パフォーマンスアドは市場平均を上回るペースで成長が続いている

運用型
広告売上

56 ⇒ 95 ⇒ 74
(億円)

(参考)

2012年度 2013年度 2014年度

運用型広告費が初の5,000億円超え

運用型
広告費

3,391 ⇒ 4,122 ⇒ 5,106
(億円)

年平均成長率
+23%

成長の要因

運用型広告が市場平均23%を大幅に上回る成長を実現。

業界への特化が奏功

- ・金融（銀行、カード）
- ・化粧品/トイレタリー/健康食品
- ・アプリ（スマホゲーム）

+

DGグループ・電通グループのビッグデータを活用したデータサイエンス事業を本格始動

※電通「日本の広告費」より引用



Ⅲ ペイメントセグメント

		売上高	営業利益
2014年6月期	3Q(7-3月)累計実績	10,107 百万円	878 百万円
2015年6月期	3Q(7-3月)累計実績	10,758 百万円	987 百万円
2015年6月期	通期計画	15,500 百万円	1,450 百万円

▶ **econtext ASIA Ltd.**

決済事業HQ、香港法人



▶ **株式会社イーコンテクト**

国内最大級の現金系決済プロバイダー



▶ **ベリトランス株式会社**

国内最大級のカード決済プロバイダー



▶ **Veritrans Shanghai** (出資比率50%/持分法適用会社)

中国の合弁決済プロバイダー



▶ **PT MIDTRANS社** (Veritrans Indonesia 出資比率23%/非連結)

インドネシアの合弁決済プロバイダー



▶ **Citrus Payment Solutions Pte. Ltd** (出資比率 15.59%/出資先)

インドのオンライン決済プロバイダー (Citrus Payment Solutions Pvt. Ltd)の持ち株会社

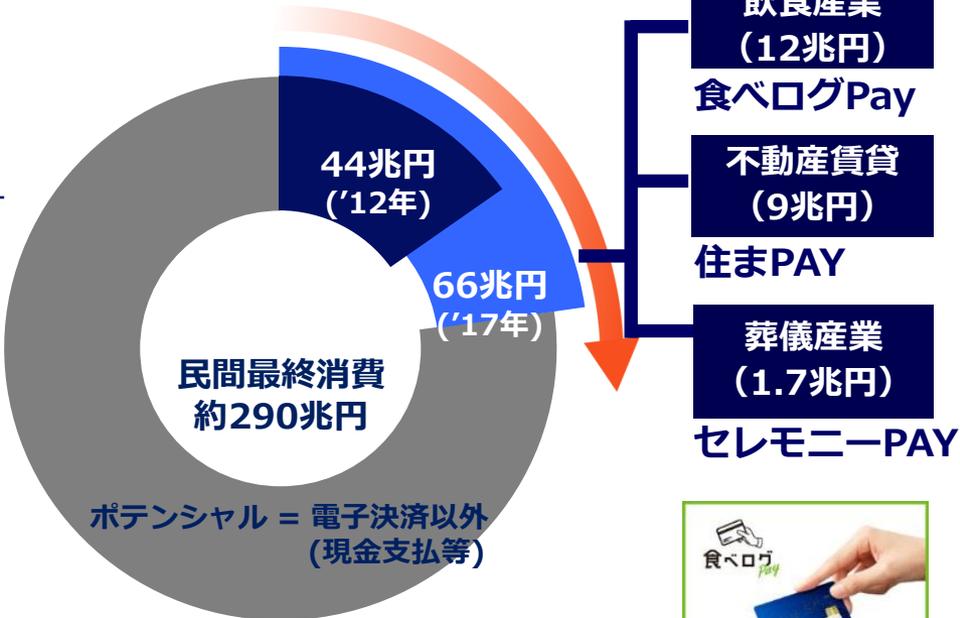


決済事業の取扱高は1兆円規模に拡大、 イーコマース・プラットフォームとしての盤石な地位を確立

EC市場に加え、非EC市場へ積極展開

	13.6期	14.6期	15.6期 3Q(累計)
取扱高は1兆円規模まで拡大			
取扱高	7,355	8,174	7,209 (億円)
取扱件数	1.5	1.7	1.4 (億件)
進出国数	3カ国	4カ国 (+インド)	5カ国 (+ベトナム)

2017年の電子決済市場は66兆円に成長する見通し



電子決済 (クレジットカード、デビットカード、フリパド、電子マネー等)

出所：総務省統計局、矢野経済研究所、DG調査



中期経営計画「Lean Global」の総括



経営目標

2015.6期 EBITDA **100** 億円
(年平均50%の成長)

中期経営
計画の成果

EBITDA



グローバルインキュベーションの体制作りが完了

I

米国、香港に拠点を開設し、グローバルネットワークが完成

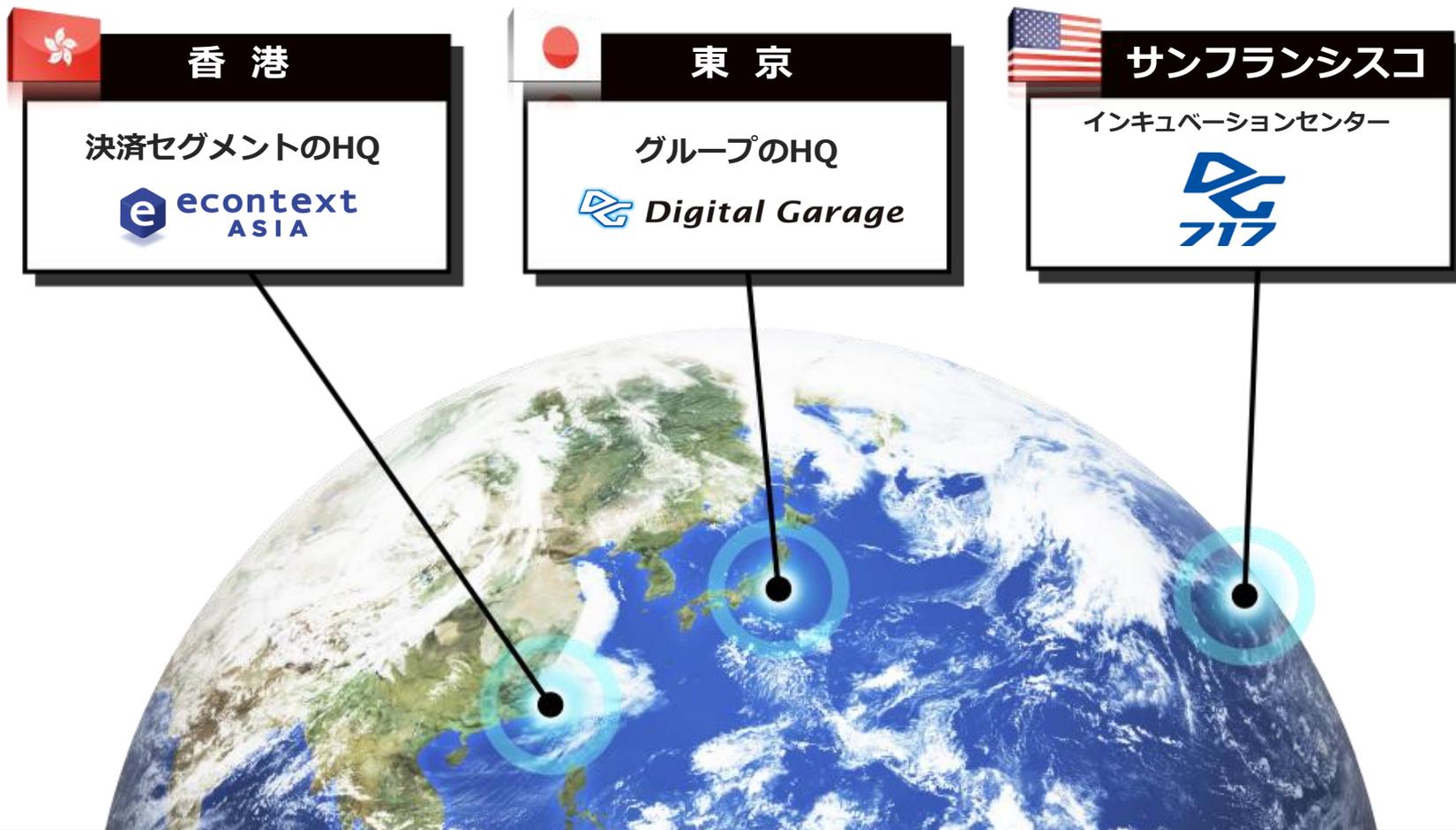
II

米国サンフランシスコにDG717を開設。米国ニューヨーク拠点のスタートアップスタジオであるBetaworksとの提携等によるグローバルインキュベーション体制が確立

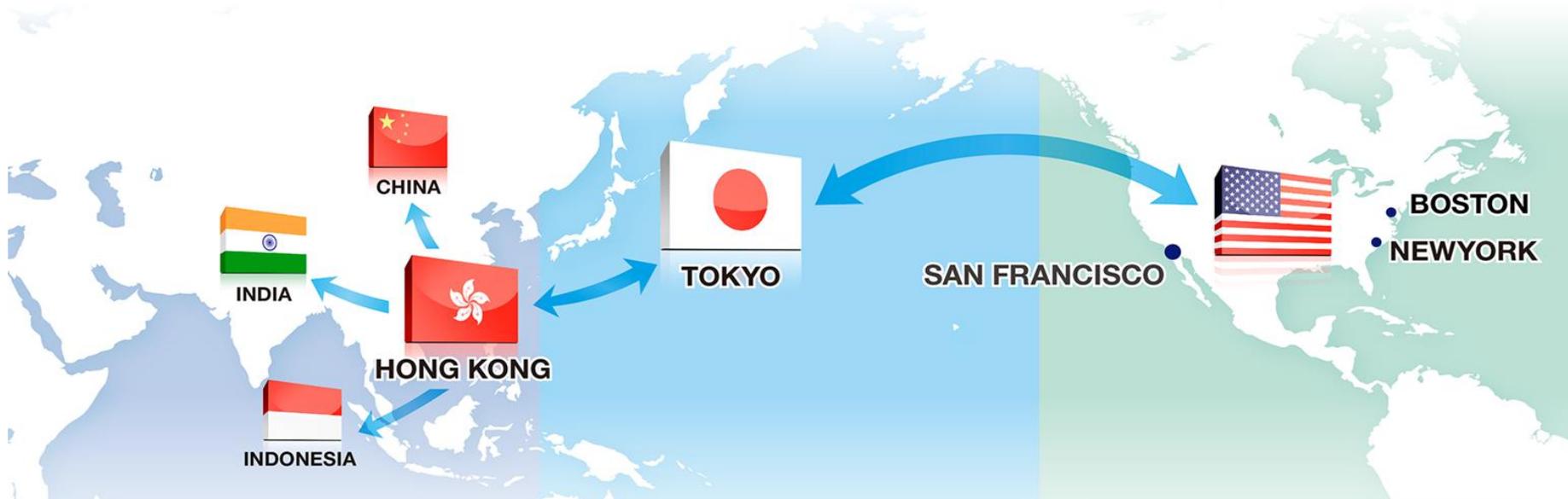
III

次期3カ年計画の布石となる事業への投資（コンテンツ&コミュニティ）や投資先プロダクト支援体制（AppWorks）を構築

Lean Global 3つのHQ



3つのHQの役割と連携 / シリコンバレー・日本・アジアを繋ぐネットワーキング



MONETIZATION

- アジア展開の戦略的サポート
- メディア開発 / ノウハウ移転
- 各国でのインキュベーション投資



OPTIMIZATION

- 新領域ビジネスでの開発 / M&A
- 海外サービスのローカライズ




INNOVATION

- 先端メディアへのコンタクト
- 先端技術の投資 / 獲得
- 開発 / マーケティング

サンフランシスコ 

ニューヨーク 

ボストン 

シリコンバレーとアジアを繋ぐインキュベーションセンター「DG717」が開設1周年

～ 提携先Betaworks社との事業展開も着々と進行、グローバルインキュベーションを加速～

西海岸（サンフランシスコ）



- DG717は開設から1年がたち、サンフランシスコ市街の中心に位置するインキュベーション施設として、スタートアップコミュニティに定着
- すべての座席が月額利用で埋まるフル稼働状態
- 1周年を記念し、2014年11月に伊藤穰一がホストとなって「New Context Conference」を開催



東海岸（ニューヨーク、ボストン）



- NYを拠点とする、有カスタートアップ支援スタジオBetaworksとの連携強化

Betaworks社による最近のスタートアップ投資の例



Giphy

- ・さまざまな端末で再生できるGIFアニメの検索エンジン
- ・2015年1月に実行した1700万ドルの増資に参加
- ・増資後の企業価値は8000万ドルに



Product Hunt

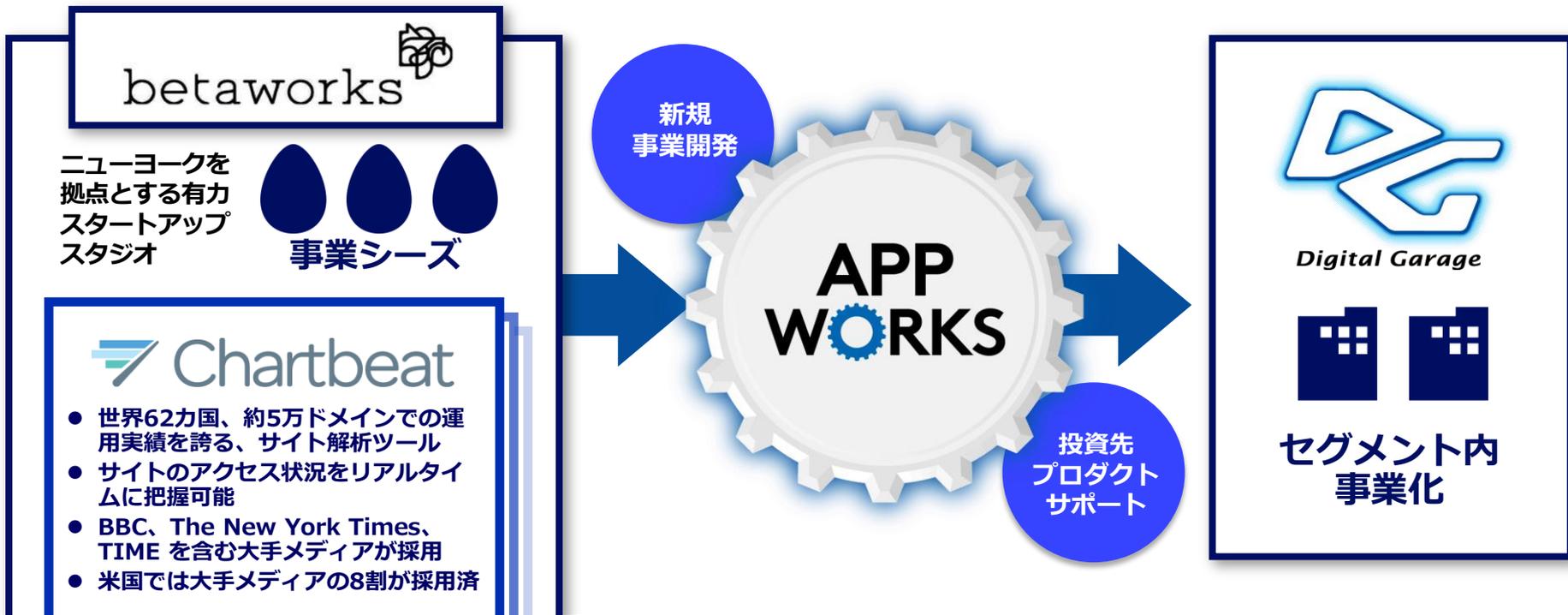
- ・これから話題になりそうな新商品を発見するサービス
- ・2014年8月に実行したシードラウンドに参加

MIT Media Lab

- 最先端のメディア、デジタル技術に関する研究開発を推進
- ・オープンデータの利活用に関する研究開発
- ・センサー技術での社内R&D組織オープン・イノベーションセンターとの連携
- ・Media Lab Fundへのコミット

Betaworks社と連携し、スタートアップファクトリー体制を始動

～第1弾としてウェブサイトのリアルタイム解析サービス  Chartbeat を展開へ～



Wikipedia（ウィキペディア）の商用版「Wikia」の日本展開を支援

～米Wikia社及びWikia Japanへの出資に並行し、日本語版サイトの広告販売代理契約を締結～



ファン個々の
ソーシャルポスト

Wikipedia創設者のJimmy Wales氏が、
Wikiの商用化を目的として2004年に設立

wikia

コミュニティ内のコラボレーション



プロフェッショナル
な編集

ユニークユーザー数 **1.3**億 | 月間PV **18**億 | コミュニティ数 **32.7**万 | 言語・地域 **200**

※上記データは、Wikiaの全世界での
トラフィック情報

株主還元について



株主還元の基本方針

将来に向けた
成長投資



実績に応じた
株主還元の実施

事業への再投資に必要な内部留保を確保しながら、
投資の成果実現に応じた株主還元を検討する

配当金の推移

	1株当たり 配当金	配当性向 (連結)
2013.6期	5.0 円※	10.6%
2014.6期	5.0 円	11.2%
2015.6期 (予定)	25.0 円	22.6%

※2013年10月1日に1:200の株式分割を実施しており、2013.6期の配当は株式分割があったものとみなして算出しております。

參考資料



売上高は前年同期比9.9%増収、経常利益は同75%増の43億円を達成

～ 全事業セグメントとも増収増益を確保 ～

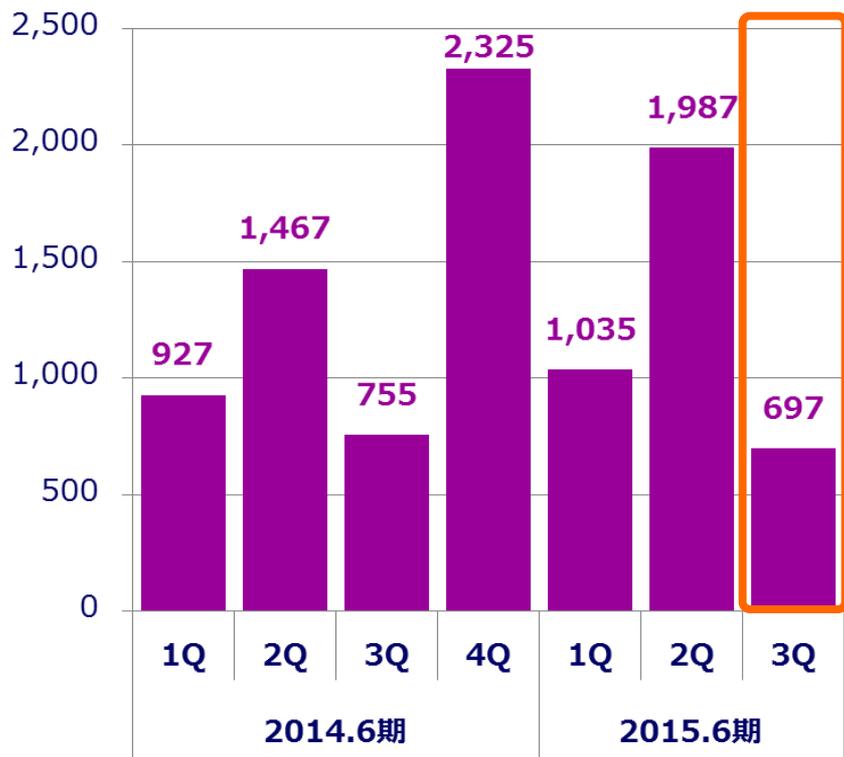
単位：百万円	2014.6期	2015.6期	前年同期比		2015.6期	
	3Q (累計実績)	3Q (累計実績)	(比率%)	(金額)	(業績予想)	3Q(累計)進捗率
売上高	23,894	26,264	+9.9	+2,370	40,000	66%
インキュベーション	3,149	3,720	+18.1	+571	7,500	50%
マーケティング	10,637	11,784	+10.8	+1,147	17,000	69%
ペイメント	10,107	10,758	+6.4	+651	15,500	69%
営業利益	1,186	2,201	+85.5	+1,014	4,500	49%
インキュベーション	423	1,130	2.7 倍	+707	3,600	31%
マーケティング	644	843	+31.0	+199	1,100	77%
ペイメント	878	987	+12.4	+108	1,450	68%
営業外収益	1,705	2,627	+54.1	+922		
持分法投資利益	1,229	1,522	+23.9	+293		
為替差益	208	689	3.3 倍	+481		
営業外費用	393	435	+10.6	+41		
経常利益	2,498	4,393	+75.9	+1,895	6,700	66%
特別利益	500	2,369	4.7 倍	+1,869		
持分変動利益	374	2,301	6.1 倍	+1,926		
税引前当期純利益	2,972	6,667	2.2 倍	+3,695		
法人税等	962	2,275	2.4 倍	+1,313		
当期純利益	1,873	4,079	2.2 倍	+2,206	5,200	78%
EBITDA	4,134	8,016	+93.9	+3,882	11,000	73%

Note: EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し、算出。セグメント営業利益は、セグメント間取引消去及び全社費用控除前

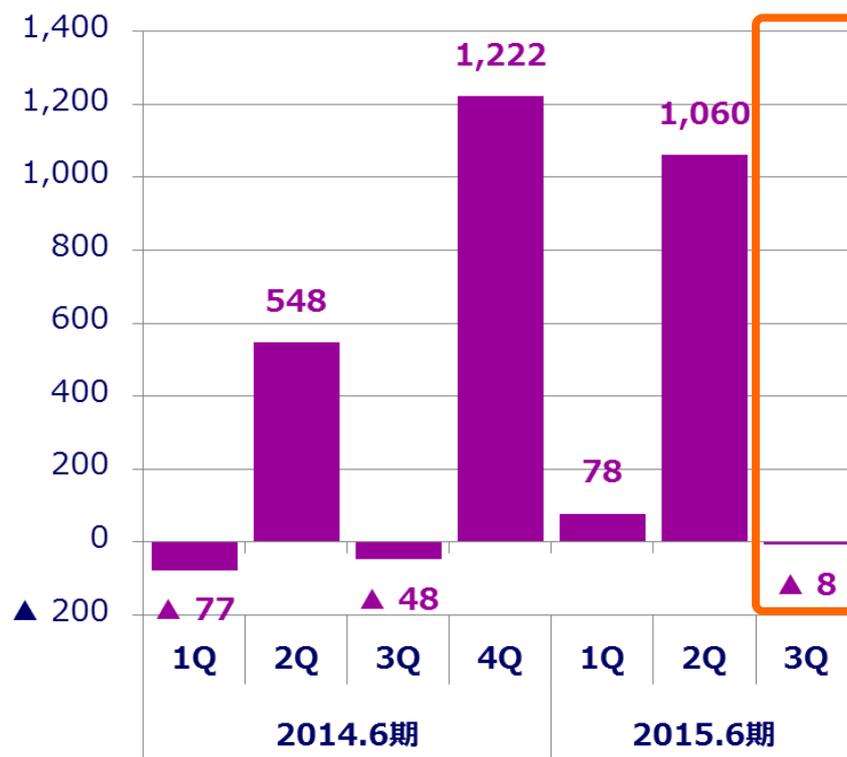
売上高、営業利益ともに予算を上回る進捗、投資残高は100億円まで拡大
 ～ Betaworks社と連携し、米国の有力ネットサービスの日本展開を準備開始 ～

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益】

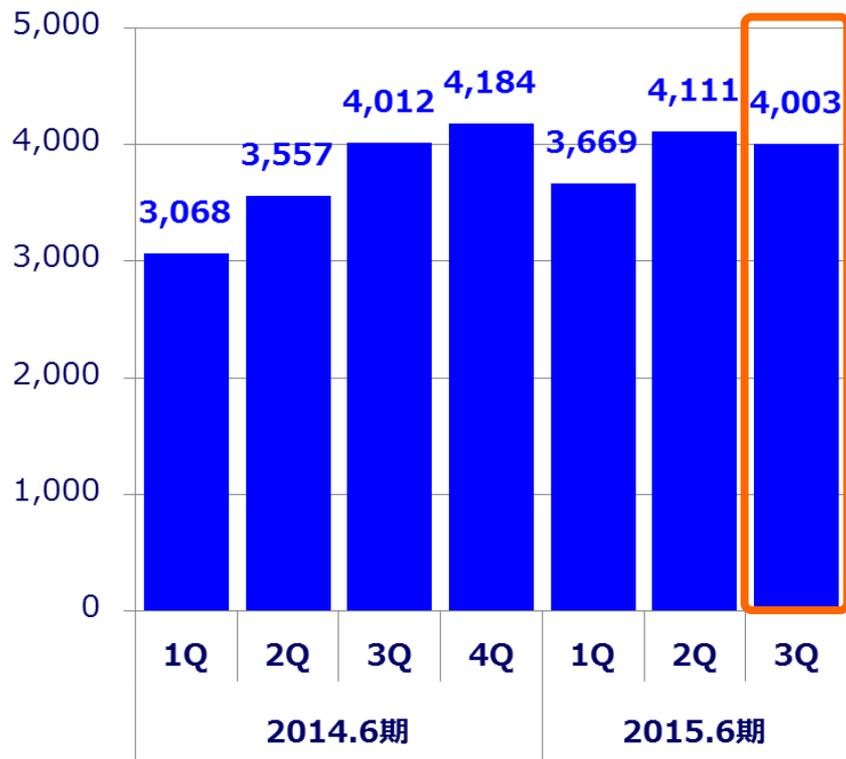


広告ROI全体を重視した、パフォーマンスアドが増益を牽引

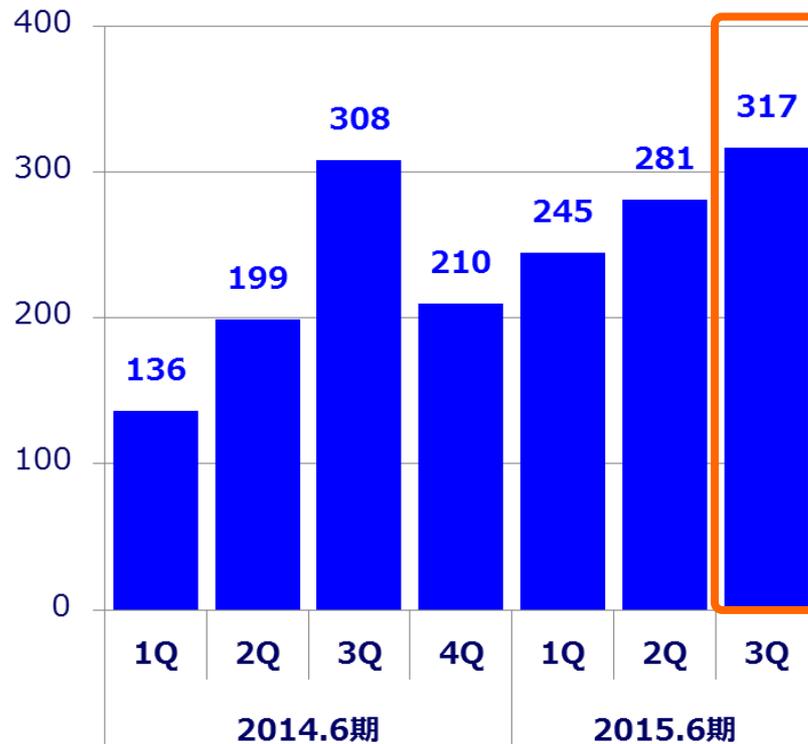
～ 前期4Qをボトムに3四半期連続で収益性向上、当期3Q営業利益率は7.9%を記録 ～

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益】

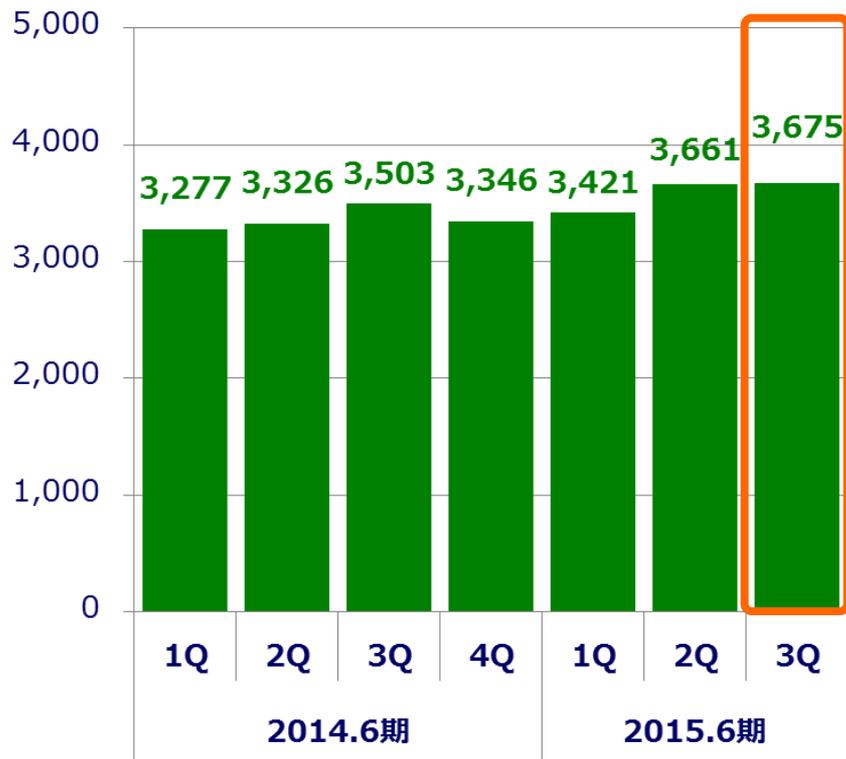


国内Eコマース市場の拡大を受け、コンビニ決済とカード決済が順調に推移

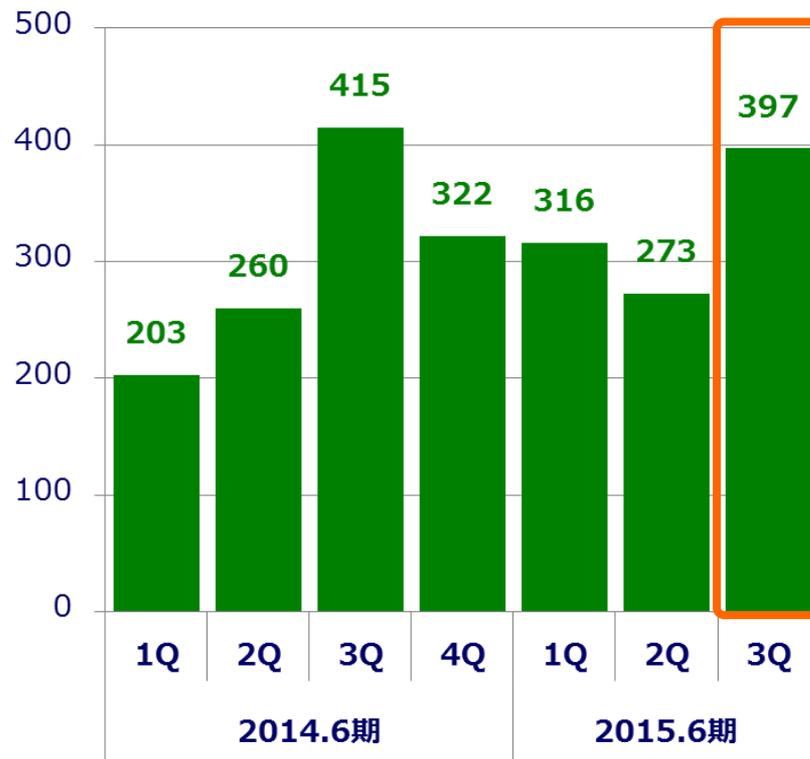
～ econtext Asia社の株式取得に係るSOAが承認、関連コストを計上 ～

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益】



◆ 四半期セグメント推移 (連結)

単位：百万円	2014.6期				2015.6期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	7,273	8,349	8,271	9,857	8,126	9,760	8,377
インキュベーション	927	1,467	755	2,325	1,035	1,987	697
マーケティング	3,068	3,557	4,012	4,184	3,669	4,111	4,003
ペイメント	3,277	3,326	3,503	3,346	3,421	3,661	3,675
営業利益	86	726	374	1,421	398	1,341	461
インキュベーション	△ 77	548	△ 48	1,222	78	1,060	△ 8
マーケティング	136	199	308	210	245	281	317
ペイメント	203	260	415	322	316	273	397
経常利益	473	1,214	810	1,944	1,173	2,290	929
当期純利益	389	1,037	446	974	780	2,726	571
EBITDA	970	1,956	1,207	2,473	1,618	4,961	1,437
のれん償却費	191	204	170	191	171	217	182

Note: セグメント営業利益は、消去又は全社費用控除前ベース。EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し算出

(単位：百万円)	2014.6期末	2015.6期 3Q末	前期末比 (金額)	主たる変動要因/備考
流動資産	45,455	58,568	+13,113	
現預金	24,294	31,317	+7,022	株式売却による収入等
未収入金	8,596	11,112	+2,515	決済事業関連科目
金銭の信託	889	3,269	+2,380	決済事業関連科目
営業投資有価証券	8,063	8,734	+670	新規投資、投資先上場に伴う時価評価等
固定資産	25,554	29,406	+3,852	
投資有価証券	10,644	13,990	+3,346	持分法投資利益の取込み、投資先株式の時価評価等
投資不動産	3,619	4,231	+612	
のれん	7,354	6,991	-362	
資産合計	71,009	87,975	+16,965	
流動負債	25,461	34,884	+9,422	
預り金	16,434	20,744	+4,310	決済事業関連科目
短期借入金	3,690	9,046	+5,355	長期借入金からの振替
繰延税金負債	1,264	1,314	+50	時価のある有価証券の含み益に係る税金見込額
固定負債	9,058	9,986	+927	
長期借入金	8,841	8,901	+60	1年内返済予定の長期借入金への振替、運転資金需要
負債合計	34,519	44,870	+10,350	
純資産	36,489	43,104	+6,614	
株主資本	27,762	31,507	+3,744	
利益剰余金	9,615	13,436	+3,820	
その他の包括利益累計額	2,679	5,074	+2,394	
有価証券評価差額金	2,193	3,755	+1,561	時価のある有価証券の税引後含み益
少数株主持分	5,906	6,336	+429	
負債・純資産合計	71,009	87,975	+16,965	

株式会社デジタルガレージ

Digital Garage

ディージー・アンド・
アイベックスカンパニー

社内カンパニー DG&Ibex

連結 : 連結子会社
持分法 : 持分法適用関連会社
 無印 : 非連結子会社



会社名 株式会社カカクコム
代表 代表取締役社長 田中 実
所在地 東京都渋谷区恵比寿南三丁目5番7号
設立 1997年12月(平成9年12月)
URL <http://corporate.kakaku.com/>
上場取引所 東京証券取引所 市場第一部
証券コード 2371

2002年よりDGグループであるカカクコムは、
現在、月間で1億人ものユーザーに支えられ、
成長が続けています。

購買支援サイト

価格.com

価格.com

月間利用者数	5,053万人
(PC)	2,842万人
(スマートフォン)	2,171万人
(フィーチャーフォン)	40万人
月間総ページビュー数	9億3,658万PV

(2015年3月)



ランキング・クチコミグルメサイト

食べログ



食べログ

月間利用者数	6,859万人
(PC)	2,585万人
(スマートフォン)	4,184万人
(フィーチャーフォン)	91万人
月間総ページビュー数	16億8,493万PV

(2015年3月)



■ Context (コンテキスト)

⇒ 一般的には「文脈」や「前後関係」と訳されますが、学問の世界では、コミュニケーションをとる二者の間で、その関係性や、背景、文化、思想などのベースとなる認識（共有情報）を「コンテキスト」と呼んでいます。

■ Enabling Platform (イネイブリング プラットフォーム)

⇒ 広告と課金（決済）というインターネットビジネスの収益化に欠かせない2つの重要な機能から成る、デジタルガレージのビジネスモデルを支える基盤のことです。

■ Lean Global (リーン グローバル)

⇒ 「Lean」には「無駄がなく効率的」という意味があります。この手法を用いて世界規模で事業展開することを「リーン グローバル」と呼んでいます。

■ インキュベーション

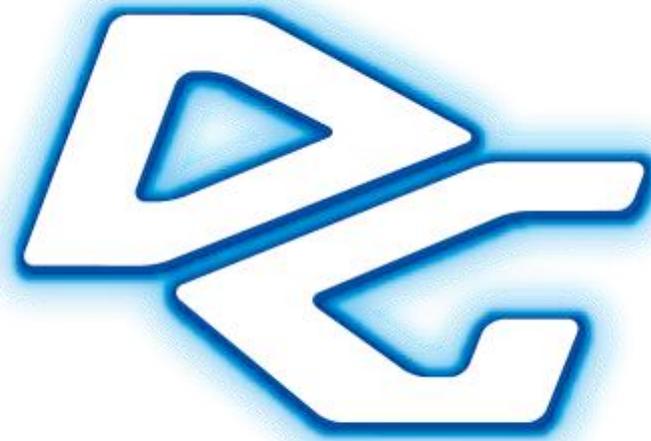
⇒ 設立して間もない企業に、経営ノウハウ・金銭・人材などを提供し、育成することを言います。

■ アジャイル開発

⇒ アジャイルとは英語で「俊敏な」「素早い」などを意味し、アジャイル開発では、反復と呼ばれる一定の期間内に要求定義・設計・実装・テストなどを行い、このサイクルを繰り返しながらソフトウェアを作り上げていきます。従来のウォーターフォール開発に比べて、ビジネス上の要求に柔軟に対応しながらソフトウェア開発を進めることができるなどの特徴があります。

■ MIT Media Lab (エムアイティー メディアラボ)

⇒ 米マサチューセッツ州に本部をおき、ノーベル賞受賞者を多数輩出しているマサチューセッツ工科大学 (MIT) に設置された研究所です。主に表現とコミュニケーションに利用されるデジタル技術の教育、研究を専門としています。デジタルガレージ共同創業者/取締役の伊藤 穰一 (いとう じょういち) がこの研究所の所長を務めています。



Digital Garage

本資料に記載された今後の見通しや戦略などは、現時点において入手可能な情報や不確定要素に関する仮定に基づいた弊社の判断が含まれております。今後、様々な要因の変化により、将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。